

【1】2006 青山学院大学 2/15, A・C方式, 本学 経営学部

A

イギリスの経済学者で実業家でもあった(1)(1772～1823年)は、(2)と国際貿易の意義を説いた。

彼の考え方は、後になって(3)と呼ばれ、(4)貿易を正当化する根拠となっている。これに関する彼の主著には『(5)』(1817年)がある。

しかし現実を見れば、国々の政府は、外国産品の輸入増加から国内産業を守るために、輸入関税を高くしたり、輸入量を制限したりする保護貿易政策をしばしば用いる。

2001年に日本政府が、外国産のネギ、生しいたけ、畳表の三品目に対して発動した措置、いわゆる(6)は、それら三品目の輸入急増によって同種の国内産業に重大な損害が発生するのを防ぐための措置であった。なお同措置は、「(7)・ラウンド」を経て設立された(8)と呼ばれる国際機関の貿易ルールでも認められた措置である。

ドイツの経済学者である(9)(1789～1846年)は、その当時の自国経済の実情から、(10)貿易の必要性を説いた。彼の主著には『(11)』(1841年)がある。

- (a) 重商主義 (b) アダム＝スミス (c) 国際分業 (d) サービス (e) 比較生産費説
(f) リカード (g) 自由 (h) 経済学及び課税の原理 (i) セーフガード (j) 輸出自主規制
(k) ウルグアイ (l) ドーハ (m) WTO (n) WHO (o) リスト (p) マルクス (q) 保護
(r) 環境保護 (s) 政治経済学の国民的体系 (t) 市場原理

B

輸入関税率について考えてみる。ある産品の価格が自国(輸入国)内で 300 円/kg、同じ産品が外国(輸出国)で 200 円/kg であるとき、輸入関税率を 1 kg あたり少なくとも(1)%を超える水準に設定すれば、計算上は外国産品の輸入は行われ難くなる。その結果、当該産品を生産している国内産業は、生産量を現状のまま維持できることになる。

もし我が国のお米(ライス)の国内平均価格が 360 円/kg であり、わが国の消費者に受け入れられやすい同種の外国産米(例えばカリフォルニア米)の国際価格が 120 円/kg だとすれば、お米の国内生産を維持するために、わが国の政府は、輸入関税率を 1 kg 当たり少なくとも(2)%を超える水準に設定すればよいことになる。

一般論で言えば、それまで高い水準に設定されていた輸入関税を引き下げたり、撤廃したりすることによって利益を受けるのは、輸入国の(3)であるとされる。逆に言えば、高い輸入関税が課されている産品と同じものを生産している輸入国内の業界の人々は、自らの既存利益を確保するために、グループを結成して、自国政府へ輸入関税を(4)ないよう要請することが、しばしば見られる。

- (a) 50 (b) 150 (c) 200 (d) 250 (e) 1944 (f) 引き上げ (g) 政府 (h) 輸出業者
(i) 消費者 (j) 生産者 (k) 180 (l) 1954 (m) 引き下げ (n) 100 (o) 1947

C

(1)年、G5 によってプラザ合意が結ばれた結果、(2)が急速に進んだ。この結果、日本企業の中には、国際的な価格競争力の低下を回避しようと海外へ生産拠点を移すケースも出現し、国内の産業空洞化が問題となった。

国々では経済が発展するにつれて、第一次産業の比重が低下し、逆に第三次産業の比重が高まる傾向を示す。このような傾向を、産業構造の高度化と呼ぶことがある。第一次産業の占める割合は、第2次世界大戦後徐々に減少し、2000年にはGDPの(3)にまで低下した。食料自給率はカロリー・ベースで約(4)となり、先進国の中でも特に低い水準にある。

異常気象などによる食料不足がおきても，最低限必要な基本的な食料を確実に入手できるよう，平常時から蓄えをしたり，調達ルートを確保しておこうという考え方を，という。

- (a) 1985 (b) 1991 (c) ドル安・円高 (d) ドル高・円安 (e) 1.3% (f) 5.5% (g) 40%
(h) 食料安全保障 (i) 地産地消 (j) 農本主義 (k) 8.5% (l) 食品安全性確保

【1】2006 青山学院大学 2/15, A・C方式, 本学 経営学部

A 1 (f) 2 (c) 3 (e) 4 (g) 5 (h) 6 (i) 7 (k) 8 (m) 9 (o) 10 (q) 11 (s) B 1 (a) 2 (c) 3 (i) 4 (m) C 1 (a) 2 (c) 3 (e) 4 (g) 5 (h)

【2】2005 学習院大学 2/15, 本学 法学部

1929 年の大恐慌に端を発した各国の関税引き上げ競争と世界経済のブロック化の反省から，第二次世界大戦後の自由貿易体制を確立すべく 1947 年に先進国を中心として関税及び貿易に関する一般協定(GATT)が調印された。

GATT 体制のもと，各国は多角的貿易交渉(ラウンド)を通じて関税の削減，あるいは輸入数量制限や煩雑な検疫手続きなどのの削減や撤廃に取り組み，世界貿易の自由化に取り組んできた。GATT の代表的な原則としては，特定の国を貿易制限などで差別しないことを定めたの原則(GATT 第 1 条)や，輸入製品に対して同種の国内製品よりも不利な内国税や国内規制をかけることを禁じた内国民待遇の原則(GATT 第 3 条)などがある。

1986 年に始まり 1993 年に合意に達した・ラウンドを経て，GATT は 1995 年に(ア)に改組された。(ア)では手続の整備および円滑化が進められるとともに，モノの貿易だけでなくサービスの貿易や，特許や商標などのも扱われるようになった。しかし，加盟国の増加や交渉分野の広範化を背景にして，近年では(ア)での多角的交渉はその機動性を失う傾向にあり，二国間あるいは特定国間での貿易を自由化する特惠的貿易協定，あるいは地域的経済統合が活発化している。特惠的貿易協定や地域的経済統合の代表例としては，アメリカ・カナダ・の 3 カ国で締結され 1994 年に発足した(イ)，ブラジル・アルゼンチン・パラグアイ・の 4 カ国からなる(ウ)，あるいはヨーロッパ諸国からなる欧州連合(EU)などがある。わが国も 2002 年にとの間で初めて自由貿易協定(Free Trade Agreement, FTA)を締結するとともに，2004 年にはさらにとも FTA の締結に合意した。

問 1 文中の空欄，にあてはまる語句をそれぞれ漢字 5 字で記述しなさい。

問 2 文中の空欄に入る国名を，カタカナで記述しなさい。

問 3 文中の空欄，にあてはまる語句をそれぞれ漢字で記述しなさい。なお，は 4 字，は 5 字で記述すること。

問 4 文中の空欄，にあてはまる国名をそれぞれカタカナで記述しなさい。

問 5 文中の空欄(ア)，(イ)，(ウ)にあてはまる語句を，次の中からそれぞれ 1 つずつ選び，その記号を解答欄にマークしなさい。

- | | | | | |
|--------|--------|---------|------------|-------|
| a AFTA | b EFTA | c NAFTA | d EEA | |
| e IMF | f ITO | g IBRD | h MERCOSUR | i WTO |

問 6 文中の下線部に関連して，GATT・(ア)体制の原則や制度について述べた以下の文章のうち，明らかに事実と異なっているものを 1 つ選び，その記号を解答欄にマークしなさい。

- a 途上国の工業化や輸出拡大に協力するため，先進国が途上国からの輸入品に対してのみ関税率を引き下げる一般特惠制度(GSP)が認められている。

- b 政府が輸入品に対してのみ差別的に税金などを課すことは「内国民待遇の原則」に反するものとして認められないが、国内生産者に対してのみ補助金を与える行為は例外措置として制度的に認められている。
- c ある商品の輸入の急増により国内生産者が重大な被害を受けた場合には、一時的にその商品の輸入を制限する緊急輸入制限(セーフガード)の発動が制度的に認められている。
- d 外国が不当に安い価格で商品を輸出するダンピングが行われている場合、当該商品に対する輸入数量制限や、外国政府への輸出自主規制の要請が制度的に認められている。

問7 文中の下線部 に関連して、EU や(ウ)のように、域内国が域外国に対して共通の関税を設定する地域的経済統合は、特に何と呼ばれるか。次の中から適切なものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- a 関税同盟 b 自由貿易地域 c 最適通貨圏 d 経済協力機構 e 原産地規則
- f 相殺関税制度

問8 文中の下線部 に関連して、欧州の経済統合について述べた以下の文章のうち、明らかに事実と異なっているものを1つ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- a EU の前身である欧州共同体(EC)は、1986 年に調印された単一欧州議定書により、域内の A の撤廃を通じて 1992 年末に域内でヒト・モノ・資本・サービスの移動の自由を確保する域内単一市場への統合を図った。
- b 1992 年に調印されたマーストリヒト条約により、1993 年に 12 カ国からなる欧州連合(EU)が誕生し、1995 年にはさらにオーストリア・スウェーデン・フィンランドが加盟した。
- c EU では共通通貨「ユーロ」が 1999 年から導入され、2003 年末時点の加盟国 15 カ国のうち、ポルトガル・スウェーデン・デンマークを除いた 12 カ国が採用している。
- d 2004 年 5 月、チェコ・ハンガリー・ポーランドなど中・東欧諸国を中心に 10 カ国が EU に新規加盟し、EU 加盟国は 25 カ国となった。

【2】2005 学習院大学 2/15, 本学 法学部

- 問1 A 非関税障壁 B 最恵国待遇 問2 ウルグアイ 問3 D 紛争解決 E 知的財産権
問4 F メキシコ G シンガポール 問5 ア i イ c ウ h 問6 d 問7 a 問8 c

【3】2005 同志社大学 2/8, 本学・地方 経済学部 B 方式 - 文化情報学部

今日の世界において、各国の経済は、財・サービスの取引や直接投資などさまざまな国際取引を通じて相互に深く結びついている。こうした結びつきを反映する(ア)は、一定期間におけるすべての対外的な取引にともなう貨幣の受取りと支払いを体系的に記録したもので、経常収支と資本収支に大別される。このうち、経常収支は、主に財・サービス取引に関する一国の対外的な位置を示す指標として重要である。

(a) 1980 年代および 1990 年代のアメリカについてみると、経常収支は赤字、資本収支は黒字という構造が一般的となっている。とくに 1990 年代後半から経常収支の赤字は急速に増大し、2002 年には約 4,800 億ドルという巨額に達した。その中心は貿易赤字であった。他方で、財政収支をみると、長期にわたる景気拡大を背景に 1998～2001 年度には黒字に転換したが、2002 年度以降、再び赤字になっている。

このような財政赤字と貿易赤字の同時的な拡大が、最初に注目されたのは 1980 年代前半のことである。1981 年 1 月大統領に就任したレーガンのもとで推進された (b) レーガノミックス と呼ばれる政策は、「双子の赤字」をもたらす結果となった。すなわち、主として大幅減税と軍事支出の増加によって財政赤字

が急速に増大する一方で、国際競争力の相対的な低下を背景に、貿易赤字も拡大した。その結果、経常収支の赤字も巨額となった。財政赤字の拡大のもとで、資本流入を促すとともに、第二次石油危機の影響もあって激しくなっていた(イ)の抑制を重視した高金利政策がとられた。

その後、保護貿易主義のいっそうの高まりや国際通貨であるドルが暴落する懸念を背景に、(c)1985 年 9 月に開かれた先進 5 カ国の蔵相・中央銀行総裁会議(G5)で、協調的な利下げや(ウ)市場に介入してドル高是正を行うことが合意された。その結果、ドル安が予想以上に急激に進んだために、(d)1987 年 2 月の G7 では、逆に、ドルの価値の安定を図るための政策協調が合意された。1973 年以降、主要国は(エ)相場制から(オ)相場制に移行したが、実際にはこのように先進諸国による協調的な市場介入なども行われたのである。

その後、アメリカの経常収支赤字はようやく縮小傾向に転じ、1990 年代初頭には一時的ではあるが、わずかながら黒字となった。他方、日本では G5 以降の円高ドル安の進行が、(e)景気や(f)企業活動に大きな影響を及ぼした。

〔設問 1〕 文中の(ア)～(オ)に最も適切な語句を、解答欄に漢字で記入せよ。ただし、(イ)についてはカタカナで記入せよ。

〔設問 2〕 下線部(a)に関して、最も適切なものを次の 1～4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

1. 1980 年代および 1990 年代における日本の国際収支も、アメリカと同様に、経常収支は赤字、資本収支は黒字という構造であった。
2. 日本は、1980 年代に入り、海外投資などが増加したことで資本収支の黒字が続き、1990 年代初頭には世界最大の債権国になった。
3. アメリカは、巨額の貿易赤字を中心に経常収支の赤字が続いたため、1980 年代半ば過ぎには純債務国になった。
4. アメリカは、巨額の経常収支赤字にもかかわらず、国際通貨としてドルが流通することで、現在でも世界最大の純債権国としての地位を維持している。

〔設問 3〕 下線部(b)に関して、最も適切なものを次の 1～4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

1. レーガノミックスは、ケインズ主義やサプライサイドの経済学を批判して、「強いアメリカ」をめざした。
2. レーガノミックスは、過度の景気拡大とデフレーションの進行とを、同時に克服しようとした。
3. レーガノミックスは、「強いアメリカ」と同時に、小さな政府をめざして政府規制の緩和などを重視した。
4. レーガノミックスは、欧州諸国に比べて不十分であった福祉・社会保障の拡充を最大の政策目標とした。

〔設問 4〕 下線部(c)の合意を何と呼ぶか。次の 1～4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

1. スミソニアン合意 2. ルーブル合意 3. キングストン合意 4. プラザ合意

〔設問 5〕 下線部(d)の合意を何と呼ぶか。次の 1～4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

1. スミソニアン合意 2. ルーブル合意 3. キングストン合意 4. プラザ合意

〔設問 6〕 下線部(e)に関して、日本の景気に関する記述として最も適切なものを次の 1～4 のうちか

ら 1 つ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

1. 円高ドル安は一時的に不況をもたらしたが、経済のバブル化の影響もあり 1990 年代初頭まで好況が続いた。
2. 円高ドル安は短期的に円高好況をもたらしただけでなく、1980 年代後半のバブル経済の原因ともなった。
3. 円高ドル安は円高不況と呼ばれた 1980 年代後半以降の経済停滞の重要な原因となった。
4. 円高ドル安は短期的には円高好況をもたらしたが、長期的には経済停滞の重要な要因となった。

〔設問 7〕 下線部(f)に関して、最も適切なものを次の 1 ~ 4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄に記入せよ。

1. 円高ドル安のもとで、日本の企業の対米進出による現地生産が進むとともに、日米貿易摩擦は急速に沈静化した。
2. 円高ドル安は、日本の企業の対米進出を中断させ、日米貿易摩擦が激化する重要な要因となった。
3. 円高ドル安のもとで、日本の企業の多国籍企業化は進んだが、資源・エネルギーなどの外国への依存が続き、製品輸入はほとんど増加しなかった。
4. 円高ドル安のもとで、日本の企業の対米進出は進んだが、1989 年に始まった日米構造協議では、制度や慣行なども問題とされた。

【3】2005 同志社大学 2/8, 本学・地方 経済学部 B 方式 - 文化情報学部

設問 1 ア 国際収支 イ インフレーション ウ 為替 エ 固定 オ 変動

設問 2 3 設問 3 3 設問 4 4 設問 5 2 設問 6 1 設問 7 4

【4】2006 明治大学 2/10, 本学 経営学部

自国通貨と外国通貨との交換比率のことを外国為替相場というが、この外国為替相場はいくつかの要因によって決定される。⁽¹⁾購買力平価説によれば、日本のインフレ率がアメリカのインフレ率よりも低いならば、(ア)となる。金利決定説によれば、日本の金利がアメリカの金利よりも高い場合、(イ)となる。経常収支決定説によれば、⁽²⁾日本の経常収支が黒字でアメリカが赤字であるならば、(ウ)となる。ファンダメンタルズ決定説によれば、アメリカ経済の基礎的条件が日本よりも良好ならば(エ)となる。

しかしながら、実体は理論を越えて大幅な変動を示すことがある。ここでは、1990 年代に世界各地で起こった通貨危機について概観してみよう。まず、新興国・地域では、1994 年の()通貨危機、1997 年のアジア通貨危機、1998 年の()通貨危機、1999 年の()通貨危機が相次いで起こった。また、先進国においても()などは、一時危機的状況に陥った。

()は、1990 年 10 月に EMS に参加した。当時の()経済はインフレで苦しんでいたことから、金利を(a)設定していたが、そのことがマネーサプライを低下させ、景気回復の妨げとなった。そこで()政府は、EMS に自国通貨が(b)なる条件で参加し、為替レートを安定させた上で、金利を(c)誘導し国内景気を回復させようとした。しかし、東西の統合によりインフレ状態に陥った()が金利を(d)設定したことから、()は EMS の加盟条件を守るために金利を(e)設定し続けることができなかった。国内の景気は一向に回復する兆しをみせず()経済に対する信用は低下し、いずれ自国通貨を切り下げざるを得ないであろうとの予想が市場に広がった。そこへ、

アジア通貨危機は、まず 1997 年に()のパーツから始まった。パーツの下落は他に波及し、()のペソ、()のリング(リングット)、()のルピアも大きく減価した。()にいたっては、30 の大企業グループのうち、5 つの企業グループが破綻した。

A 円高・ドル安 B 円安・ドル高

A ロシア B アメリカ C メキシコ D ドイツ
E イギリス F ブラジル G イタリア H 中国

A フィリピン B マレーシア C シンガポール D 台 湾 E インドネシア
F タ イ G 韓 国 H ベトナム

A 高 < B 低 <

A	日本	経常収支黒字・資本収支黒字，アメリカ	経常収支赤字・資本収支赤字
B	日本	経常収支黒字・資本収支黒字，アメリカ	経常収支赤字・資本収支黒字
C	日本	経常収支黒字・資本収支赤字，アメリカ	経常収支赤字・資本収支黒字
D	日本	経常収支赤字・資本収支赤字，アメリカ	経常収支黒字・資本収支黒字

設問 1	ア	A	イ	A	ウ	A	エ	B	設問 2		C		A		F		E		D
設問 3			F		A		B		E		G								
設問 4	(a)	A	(b)	A	(c)	B	(d)	A	(e)	B	設問 5		B						